日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院で診療を受けられる／受けられた患者さんへ

～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。
研究の詳細についてお知りになりたい場合、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	がん薬物療法体制充実加算導入における薬剤師介入に関する患者アンケート調査			
研究実施期間	院長が研究実施を許可した日　～（西暦）2027年　3月　31日			
研究実施診療科	薬剤部			
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	2026年　7月　3日		
	院長が研究実施を許可した日	2026年　7月　6日		
対象となる方	（西暦）2024年 6月 1日　～（西暦）2026年 12月 31日に、当院外来においてがん薬物療法を受けている患者さんのうち、薬剤師による診察前面談を実施された方。			
研究責任者	所属	薬剤部	氏名	米山　悠子
研究の意義・目的	薬剤師による診察前面談に関するアンケート調査を実施し、患者さんの視点からその有用性や満足度を明らかにします。また、保険薬局への化学療法実施状況の情報提供に関する患者さんの認識及び有用性について評価することを目的としています。			
研究の方法	当院(単施設)で実施するアンケート調査結果を解析します。			
研究に使用するもの	無記名自記式アンケート調査票およびその回答データ、ならびに診療録から収集した患者背景情報（年齢、性別、診療日、使用している薬剤等）			
結果の公表	関連学会や学術論文等で発表予定です。対象者の氏名等の、直ちに個人を特定できる情報を公表することはありません。			
個人情報の保護	対象者の方の情報の使用に際しては、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報とは切り離し、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。			
研究の資金源	本研究は、研究資金を必要とせず、外部からの資金提供もありません。			
利益相反	本研究の実施にあたり、研究の透明性や公正性を損なうような利益相反はありません。			
情報等の二次利用	本研究で得られた情報等は、将来、本研究に関連する別の研究のために利用させていただく可能性があります。その場合には、その計画について別途倫理審査を受け、承認を得た上で使用します。二次利用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。			

問い合わせ先	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 薬剤部　　近藤　舞子 電話　052-832-1121（代表）